

汎用ドライクーラー

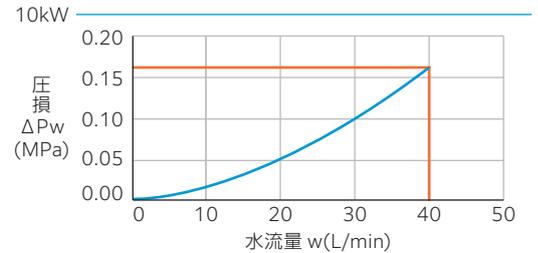
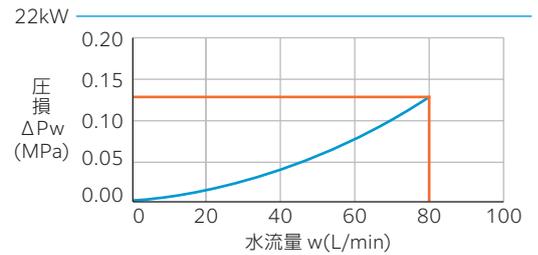
外気温度にあわせたファンの風量制御により 省エネルギーを実現

ドライクーラーは水冷装置の冷却水を外気との熱交換で冷却します。近年、冷却水温の高温化が進んでおり、チラーを使用しないチラーレス・クーリングの実現が可能です。

- ▶ 外気温が35℃以下の場合、定格の冷却が可能 (35℃以上の場合はチラーの併用が必要です)
- ▶ 低騒音で運転可能



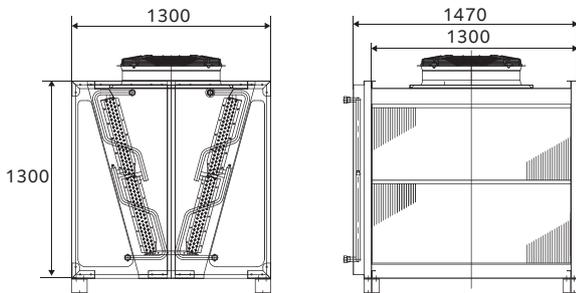
水側圧損特性



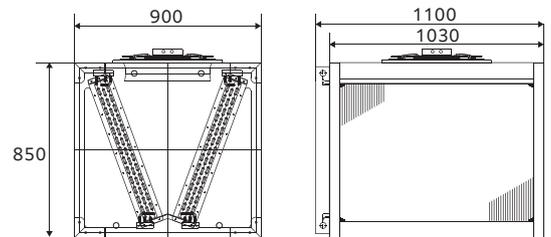
仕様

タイプ	22kWタイプ		10kWタイプ	
	高温側	低温側	高温側	低温側
流体種別	水	空気(外気)	水	空気(外気)
入口温度	45℃	35℃	45℃	35℃
出口温度	41℃	-	41.4℃	-
水流量	80L/min	11200m ³ /h	40L/min	4900m ³ /h
冷却熱量	22kW		10kW	
外形寸法(mm)	W1300×D1470×H1300		W900×D1100×H850	
質量	160kg(ファン含む)		80kg(ファン含む)	
パイプ材質	Cu		Cu	
フィン材質	AL		AL	
ファン羽根径	φ630mm		φ400mm	

外形図：22kWタイプ

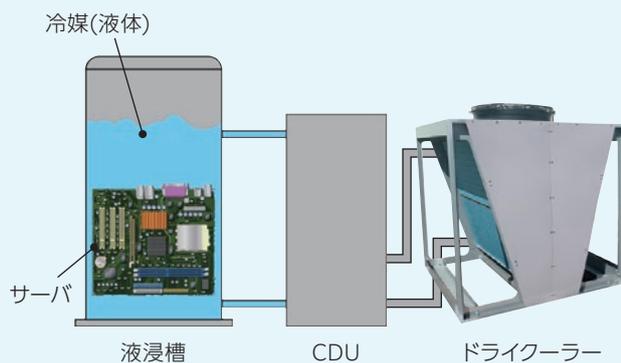


外形図：10kWタイプ

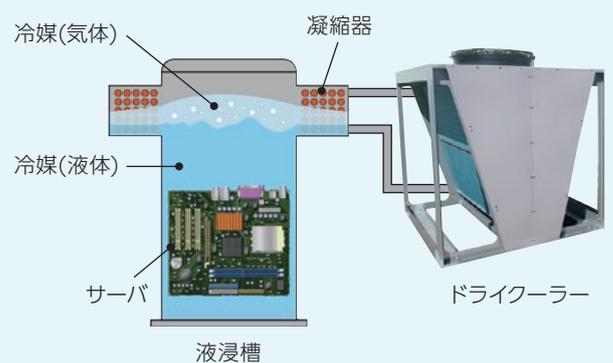


液浸冷却の場合のドライクーラー活用例

一相液浸冷却システム (1phase)



二相沸騰冷却液浸システム (2Phase)



コールドアイル・ホットアイル・コンテインメント
テレワークソリューション
液浸システム
冷却機器
コンテナデータセンター
UPS
DCIM
給電システム
試験と解析支援
ラックソリューション
楽TOOLS